

春日神社 国重要文化財 能装束・能面一般公開

刃物まつり2022
後援イベント

<開催概要>

日時：令和4年10月9日（日）

午前10時～午後3時

会場：春日神社社務所（関市南春日町1）

※雨天の場合は中止します。

関市春日神社（南春日町）には、室町時代から江戸時代にかけての能・狂言に使う面や装束が多く残り、国の重要文化財に指定されています。

刃物まつり2日目の10月9日（日）、これらの能装束・能面の一般公開をおこないます。



春日神社境内の能舞台↑

過去の一般公開の様子→



「関市春日神社 文化財詳細調査報告書」 を刊行しました

関市では、令和元年度から3年度にかけて、関市春日神社（南春日町）の重要文化財「木造能狂言面」「能装束類」の詳細調査を、東京国立博物館、東京文化財研究所などにご協力いただいて実施しました。報告書には、詳細調査の報告とともに、面・装束全点の写真を掲載しています。

報告書は、関市立図書館で閲覧できるほか、10月9日（日）は一般公開会場の春日神社社務所でもご覧いただけます。

※雨天の場合は中止します。

※報告書の販売はしていません。



担当：関市協働推進部文化課 文化財保護センター 吉田・森島

TEL 0575-45-0500 FAX 0575-46-1221 武芸川町八幡1446-1（武芸川事務所2階）